

平成18年冬季企画展

シリーズ「ここまでわかった考古学」

(財)大阪府文化財センター小テーマ展示

# 弥生ムラの風景

——八尾南遺跡の最新成果——

平成18年

**2月18日(土)～3月21日(火・祝)**

主催:大阪府立弥生文化博物館、(財)大阪府文化財センター

## 【調査成果報告会】

3月5日(日)午後2時～4時(受付時間:午後1時～) / 1階ホール / 定員170名

### 「土器に描かれた絵」

正岡 大実 (財)大阪府文化財センター

## 【ミニシンポジウム】

3月12日(日)午後1時～4時(受付時間:午後0時～) / 1階ホール / 定員170名(資料代は別途必要)

### 「弥生後期集落の景観」

((財)大阪府文化財センター・大阪府立弥生文化博物館共同研究「弥生後期集落の景観的研究」

一般向け発表会を兼ねる)

小山田 宏一(コーディネーター) 大阪府立弥生文化博物館

高田 健一 鳥取大学地域学部地域環境学科

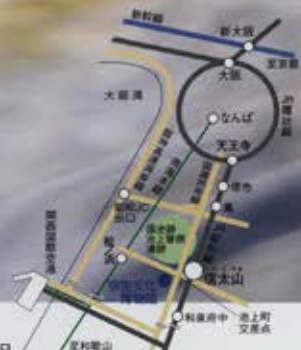
岡村 渉 静岡市役所市民局文化スポーツ部文化財課


岡本 淳一郎 (財)富山県文化振興財団埋蔵文化財事務所

土井 孝之 (財)大阪府文化財センター

岡本 茂史 (財)大阪府文化財センター

\*本事業は、平成17年度文化庁埋蔵文化財保存活用整備事業国庫補助金によるものです。



 大阪府立弥生文化博物館

●開館時間:午前10時から午後5時(入館は午後4時30分まで) ●休館日:毎週月曜日  
●入館料:一般400円(320円).65歳以上・高大生300円(240円).小中学生・障害者手帳を持つ方は無料【( )内は団体料金 20名以上】  
●所在地:〒594-0083 和泉市池上町443 電話=0725-46-2162 FAX=0725-46-2165 <http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/>  
●交通: J R阪和線「信太山」駅下車西へ約600m.南海本線「松ノ浜」駅下車南東へ約1500m ●駐車場:普通車80台、大型バス7台(無料)



## 弥生ムラの風景 -八尾南遺跡の最新成果-

(財)大阪府文化財センターでは、2002年～2004年度にかけて大阪府八尾市に所在する八尾南遺跡の発掘調査を行いました。この調査では、弥生時代後期前半の集落跡が良好な状態で見つかり、当時の集落構成や建物の構造を考える上で重要な情報を得ることができました。

今回の展示では、八尾南遺跡での最新の調査成果を中心に、大阪湾沿岸の弥生時代後期の集落遺跡をいくつか取り上げ、集落の景観、すなわち「ムラの風景」を覗いてみたいと思います。



1. 出土した絵画土器

### 展示内容

- 低地のムラの様相
- 八尾南ムラの風景
- 丘のムラの様相
- 検出された竪穴建物
- 竪穴建物の構造
- 水田と井戸
- 土器に描かれた絵
- 八尾南ムラの終焉



2. 周堤を持つ竪穴建物



4. 井戸にまとめて入れられた土器



5. 出土した土器 (弥生時代後期前半)



3. 検出された小区画水田